

安心と希望のある精神科医療を目指す

病む人と出会い 病む人を支え 病む人に学びを理念に掲げて、地域に開かれた病院として、心温まる医療を提供している。精神障がい者と共に暮らせる、より豊かな社会の実現を目指し、入院患者の社会復帰に向けて、さまざまな支援活動に取り組んでいる。

柳町診療所には、訪問看護ステーション「こころつくる」と相談支援事業「とまっぷ」を併設。24時間365日、患者をサポートできる体制を整え、地域医療の充実を図る。また、デイケアでは精神科一般

デイケアの他、治療後の職場復帰をサポートする『リワークデイケア』も実施している。

植苗病院は、緑豊かな周辺環境に恵まれ、開放感のある療養環境を提供。病棟はうつ病や統合失調症などの療養病棟が110床、脳血管障害などによる介助が必要な療養病棟が60床、精神科の急性期に対応する急性期治療病棟の60床からなる。入院医療から地域医療まで切れ目のない一貫した治療体制を構築し、地域に必要とされる病院を目指している。



柳町診療所



理事長 片岡 昌哉

1961年兵庫県尼崎市生まれ
1986年神戸大学卒業
1995年植苗病院着任

社会医療法人こぶし 植苗病院 / 柳町診療所

植苗病院 / 苫小牧市植苗52番地の2 ☎(0144)58-2314

柳町診療所 / 苫小牧市柳町4丁目12-20 ☎(0144)57-3322

ホームページ <http://www.uenae-hp.or.jp>

柳町診療所

受付時間 /

月～金 / 9:00～11:30 14:00～16:30

休日 / 土・日・祝日



精神科・心療内科

回復期医療を推進、地域包括ケア拠点にも

広々とした個室（差額ベッド料は無料）を備え、明るく清潔感あふれる2階病棟（40床）。1階ロビーもホテルを彷彿とさせるような落ち着いた佇まい。寝たきりの人が専用ストレッチャーを利用し、屋外の景色を眺めながら入浴できる浴槽もあり、利用者からは好評だ。毎日の給食も魅力。道産品を中心に「安心」「安全」な旬の食材が彩り、個別の希望を可能な範囲内でメニューに反映。自然と治癒力も高まりそう。

地域をこよなく愛するスタッフの真心こもった治療と看護

護が回復期にある患者さんの快方と自宅復帰を、やさしく援助する。一般診療以外にも、救急告示病院として機能。さらに2013年の改築オープン時に、むかわデイケアセンターが併設され、介護福祉とも連携した地域包括ケアの拠点に。近代的な電子カルテシステム、16列マルチスライスCTなどの医療機器も完備する。

08年、町に移管され、町の指定管理者制度により北海道厚生連が継続運営する。前身は1947年開院の北海道農業会鶴川厚生病院。



明るくゆったりとした個室



院長 石川 典俊

島根医科大学を卒業後、天塩町立国保病院副院長、JA北海道厚生連苫前厚生病院院長などを経て、2006年2月より現職。日本医師会認定産業医、日本医師会認定健康スポーツ医、ケアマネージャー。

北海道厚生農業協同組合連合会 むかわ町鶴川厚生病院

☎(0145)42-2033

勇払郡むかわ町美幸1丁目86番地

ホームページ <http://www.dou-kouseiren.com/byouin/mukawa/>

内科・消化器内科・循環器内科・小児科・外科・リハビリテーション科

受付時間 /

月～金 / 8:30～11:30

火～金 / 13:15～16:00(予約外来)、

月は予約なし

小児科 / 月・木(午前・午後)

リハビリ科(整形外科) / 火(午後)

夜間診療 / 火 / 17:00～18:30

休日 / 土・日・祝日

